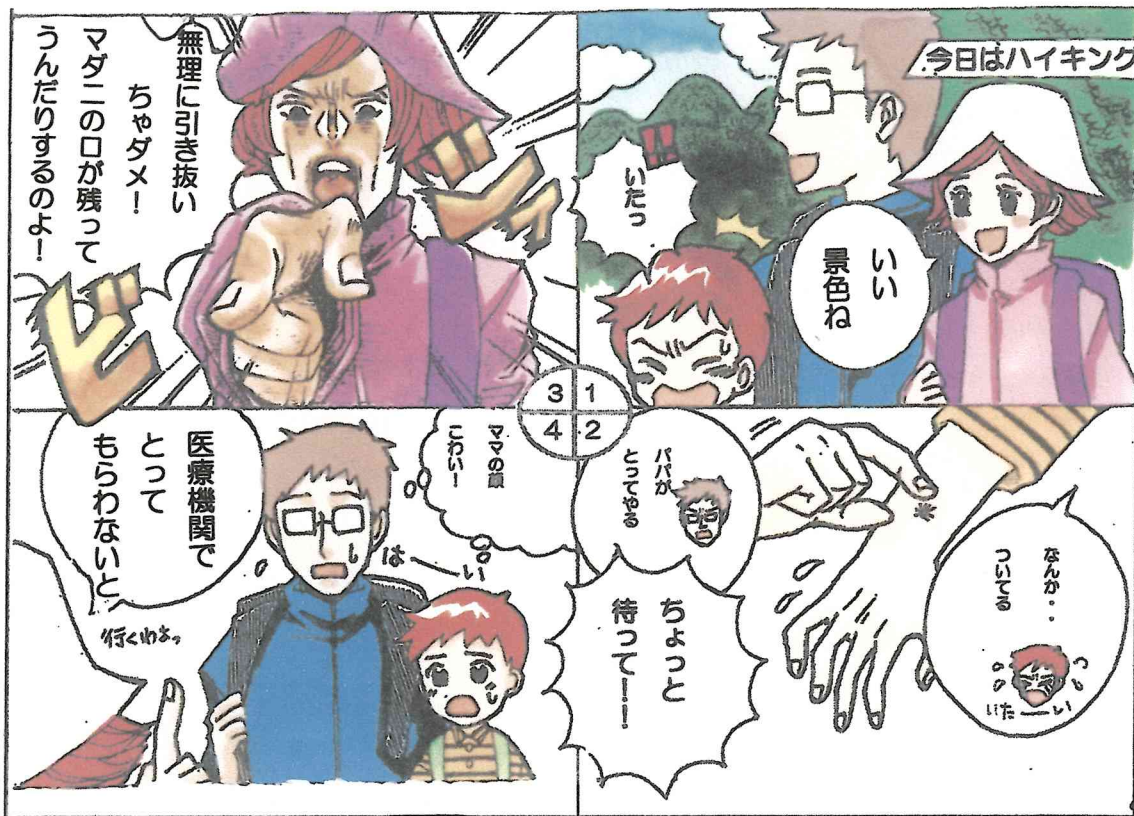
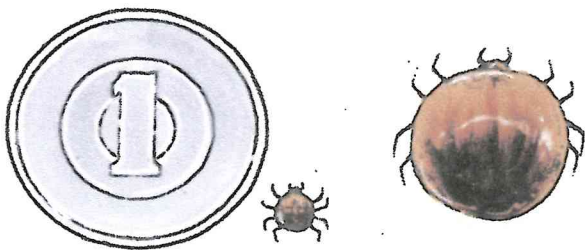


～マダニ編～ 健康家族のハイキング



マダニ類とは動物や人の血を吸うダニの事、まれに重症な感染症になる場合があります。マダニは、食品などに発生するコメダニや衣類や寝具に発生するヒョウダニなど、家庭内に生息するダニとは種類が異なります。



(1円玉) (吸血前) (吸血後)

マダニは通常2～3mmほどの大きさですが、血を吸うと驚くことに、10mm以上の大きさになる場合もあります。イラストのように、1円玉くらいの大きさに近づきます。

《マダニに刺されないためのポイント》

- ・ 野山に出かけるときは長袖・長ズボンを着る。(できるだけ肌を露出させない)
- ・ 虫除けスプレーを使う。(ディートやイカルジンが含まれているもの)
- ・ 野外活動後は、体や衣服をよく見て、マダニに刺されていないか確認する。

《マダニに刺された時には》

- ・ 吸血中のマダニを見つけた場合は、無理に引き抜かずに、できるだけ医療機関を受診する。(口器が残ると、刺された部位が腫れたり、化膿することもあります)
- ・ 1～2週間程度は体調の変化に注意し、体調に変化(発熱や消化器症状など)が出現したら、医療機関を受診する。(この場合、マダニに刺されたことを話す)